



**デートDVがもしもない!?**  チェックリスト

**ZONTA SAYS NO TO VIOLENCE AGAINST WOMEN**

**私が行けば デートDV?!**

デートDVって何ですか? 被害者は「相手が好きだし」と思うことが多いため、それは「デートDV」ではありません。

デートDVかも思われると思ったらここに相談してみてください!

DV相談ナビ (内閣府男女共同参画局) TEL: #8008 (全国無料) DV相談 TEL: 0120-279-889

姫路市DV相談支援センター TEL: 079-221-1534 FAX: 079-221-1534

デートDV110番 相談LINE



恒例のチャイルド・ケモ・ハウス支援ゴルフコンペ



使用済み使い捨てカイロが水の浄化に繋がると、これまでゴルフコンペでお世話になったゴルフ場にご協力いただき、沢山のカイロが集まりました!

**ヤバイ! それ、勘違いちゃうの!?**

オレ私... 一緒にいたい? これでも!

一体何なんや? つまり... それ、デートDVやろ!

勘違って言えん? 暴力やないで!

それホントに勘違い? 束縛は愛なん?



年初は護国神社でご祈禱を受けました 今年こそ新型コロナウイルスが収束しますように

編集後記 広報・国際委員長 駒田かすみ

新型コロナウイルス感染症により、これまでと同じ形での行事がほとんどNGとなった14期スタート時の準備理事会で1年間の計画を立てる際に『これまで以上に広報委員会の役割が重要になった!』と感じました。

予想通り、8月にはネットを活用したオンラインバザーに始まり、例会では3ヶ月連続での『ZOOM講習会』と、インターネットの活用という新しい生活様式に適応し、国際的にも発信することの重要性を感じた1年間でした。

おかげで姫路ゾンタクラブとして、しっかりと未来へ繋がる形になったことに感謝しています。

退任のご挨拶

雨に映える紫陽花の花も美しく、爽やかな季節になりました。会長を退任するに当たり、クラブの皆様、お世話になった方々に心から感謝しお礼を申し上げたく存じます。

第14期会長 西澤 美佳



一年前、クラブ会長を任命され、6月総会にて緊張して就任挨拶をしたこと先日のようにおもいます。

予測もつかない新型コロナウイルス感染症の流行により私たちの活動にも影響がでしたが、その中においても「新しいスタイル」としてオンライン理事会、例会、またオンラインでのチャリティーバザーそして、オンラインエリアミーティング、感染対策を行いチャイルドケモハウス支援のチャリティゴルフ、ZONTA Says No月間においては姫路工業高校 デザイン科の生徒さん達の協力を得てデートDVパンフレットを作成し姫路市教育委員会に配布依頼。

新しい取り組みではSDG s活動にも通ずる使い捨てカイロを再利用し世界の水をきれいにするGo Green Groupへカイロの贈呈、またマナ助産院の小さなドア支援等...

多くの事を学び、貴重な経験によって「どんな事が起こっても私たちは前に進める!」そう感じた一年間であります。

コロナ禍に置き、仕事もなく生理用品も買えない女の子たち、またDV被害も増えているとも耳に届いてきます。このように支援を待ち望んでる方がいらっしゃるこの社会に私たちは少しでもお役に立てるよう奮起いたします!

知識も経験も不足の私は戸惑うばかりでしたが、心強いメンバーのおかげで一年過ごせたこと、心からお礼申し上げます。

就任のご挨拶

第15期会長 駒田かすみ



新型コロナウイルス感染症が拡大する中、それでも『明けない夜はない』との希望を胸に過ごしてきた1年間でしたが、姫路ゾンタクラブの活動を振り返ると、西澤会長のお人柄を反映したかのように明るく前向きに進んできたと思います。

この15期は、ワクチン接種が進むと同時に、姫路市にはアクリエひめじという新コンベンション施設のオープンが控え、更にはWHO西太平洋委員会の開催も予定されているなど、世界中だけでなく姫路という地も次のステップへと踏み出す中で、姫路ゾンタクラブも『コロナ禍の中でもゾンシャンとしてできることから進めていく』1年にしたいと思います。

まだまだ先輩の皆様にご教授いただきありがとうございます。なにとぞよろしくお願いたします。



# 第14期活動報告(理事・委員長)

14期を終えて

副会長 海老原あかね

西澤会長のもと、無事に14期を終えることが出来ました。昨年から新型コロナウイルス感染症が、思いのほか拡大をし、今期も緊急事態宣言を揺り潜りながらの一年でした。



そのような中であっても、西澤会長のリーダーシップにより、様々な支援活動を順調に終わることが出来たように思います。また例会も、昨年から学びを重ねたZoom会議をこなし、繋がりを保つことができました。

これからも、色々な工夫を凝らしながら着実に前に進んでいきたいと思ひます。一年間有難うございました。



プログラム・会員委員会 委員長

会計 本多孝子

第14期プログラム委員会では、会員が触れ合う楽しいプログラムを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により大幅に変更を迫られた1年でした。



8~10月例会はwith コロナ時代に対応して、駒田会員による「みんなでZoom!」の会員研修を行いました。

今後の感染状況によっては通常の例会が出来なくなるかもしれないとの危機感から、みんなでレクチャーを受けて備えました。その後、コロナ禍によりZoomミーティングやZoomウェビナーに参加することが増え、研修を受けていて良かった!と感じました。

5月には移動例会として北九州エリアミーティングにみんなで行こう~!と計画していましたが中止。最終例会も緊急事態宣言の延長で開会できなくなり、とても心残りです。

会員委員会としては、新しい仲間を増やせなかったのが残念ですが、引き続き努力をしていきます。1年間、皆さまにご協力をいただき有難うございました。

エリア4エリアディレクター

姫路ゾンタクラブ 書記 三輪光代

昨年からコロナ感染者数の推移に一喜一憂の日々です。いづれ理事会、例会ともオンラインで実施せざるをえなくなるだろうと、7, 8, 9月と3ヶ月にわたって例会プログラムはオンライン会議の仕方の学習でした。最初は戸惑いましたが今となっては嘘のようです。2020年7月からエリア4のエリアディレクターのお役を引き受けていますが、26地区理事会はほとんどオンライン会議です。本当に助かっています。



対面でのエリアミーティングも中止となり、プログラムを動画撮影することになりました。

5月9日、クラブのエキスパート会員さん達のサポートで楽しく撮影できました。とても心強かったです。会員さんが作ってくださった黄色い薔薇のコサージュを付けて臨みました。(26地区WEBマスターの辻野様ご指導有難うございました。)

自分の出来ることは惜みず提供するという奉仕クラブの本来のあり方が出来ていることを再認識し感謝の思いを深く深くした一日でした。これからもこの調子でいきましょう。

姫路ゾンタクラブ いい感じ!



アドボカシー・奉仕委員長

柴田恵美子



昨今のコロナ禍の中、制限された活動しか出来ない状況で姫路ゾンタクラブは、オンラインという手段でゾンシャンに向けて2回のオンラインバザーを成功させ、チャリティーゴルフコンペとの収益で、女性や子どもたちを救いたいと多方面で

の活動を続けています。

今年初めて、SDGsの活動をサポートするべく、廃棄される使用済み使い捨てカイロの回収をお手伝い致しました。

エリア4のアドボカシーオンライン会議にも参加し、姫路ゾンタクラブの奉仕活動を諸先輩方のご指導の下、発表させて頂きました。全てが良い経験をさせて頂いたと感謝しています。

# コロナ禍の中での1年間の振り返り



初の試み!インターネットを使っでのオンラインバザーは、好評でした



例会プログラムとしてZOOMを練習



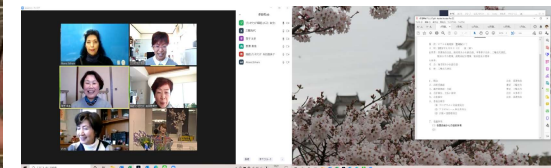
第14期の新しい生活様式に対応した姫路ゾンタクラブの活動

7月の例会のプログラムの一コマ

それぞれがマスククリップを作成してみました



ZOOM練習会...チャットも使えるように(^^)



実際に理事会もオンラインで開催



エリアミーティングの動画撮影中! 『小さいのちのドア』についても発表